

花を咲かせず、種子をつくらないで^ア胞子^{ほうし}でふえる植物。種子植物と同じように^イ光合成^{こうごうせい}を行い自分自身で栄養をつくる。

根・茎・葉の区別が^ウある^{ある}・維管束が^エある^{ある}

根・茎・葉の区別が^オない^{ない}・維管束が^キない^{ない}

^キシダ植物

^クコケ植物

^ケソウ類

生活場所

^コ比較的日かげのしめった場所

^サ日かげのしめった場所

^シ水中

からだのつくり

根・茎・葉の区別が^スある^{ある}。維管束が^セある^{ある}水を^ソ道管^{みちかん}で運ぶ。

根・茎・葉の区別が^タない^{ない}。維管束が^チない^{ない}。からだの^ツ表面全体^{せんめんぜんたい}から水を吸収する。仮根は水を吸収するはたらきは^{テ1}なく地面にからだを固定するの^{テ2}に役立つ

からだの表面から水を吸収する
テ2

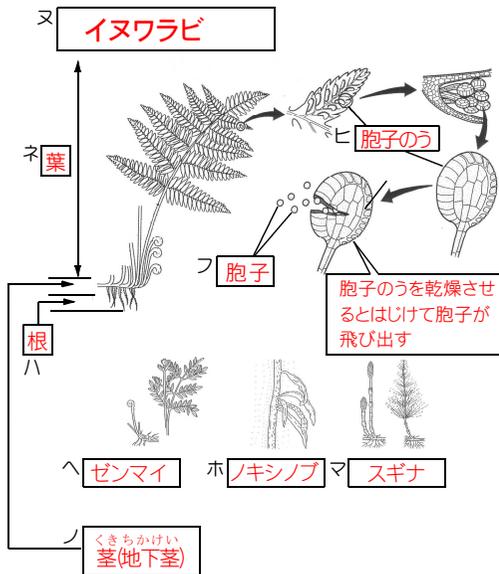
^キシダ植物

なかまのふやし方

^クコケ植物

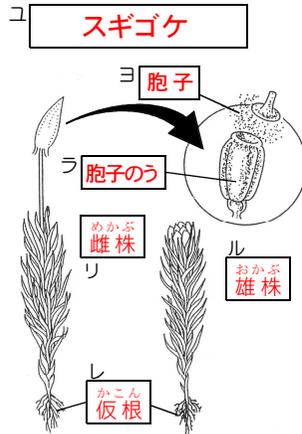
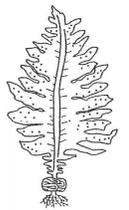
^ケソウ類

葉の^ト裏側^{うらがわ}などにある^ナ胞子のう^{ほうしのう}が熟すと中から^{ジュク}胞子^{ほうし}が飛びだし湿った地面で発芽し若いシダに成長する。



^ミおかぶ^お雄株^おと^めめかぶ^め雌株^めがあり、^メ雌株^めにある^{ヤ1}胞子のう^{ほうしのう}で^{ヤ2}胞子^{ほうし}をつくり仲間をふやす

ヤ2 胞子で仲間をふやす



^クゼニゴケ

